

# vol.47

# アイアム

LOGO DESIGN by Aimi Kawagoe



つなげよう地域の輪

まる・さんかく・しかくインタビュー

LOOK&COOK ～見・聞・食のコーナー～



平成 24 年度「男女共同参画社会づくり」小中学生 図画ポスター・標語コンクール  
図画ポスター部門 中学生の部 福井市長賞 最優秀賞

# つなげよう地域の輪

地域に住む住民一人ひとりが集い、学び、住みよい安全で安心な街をつくっていく。その活動の拠点となるのが近所の学校や公民館ではないでしょうか？今回は地域のイベント取材してみました。

## 赤ちゃん 平成24年10月24日(水) 主催 福井市 安居中学校PTA だっこ体験

生後4ヶ月～1歳未満の赤ちゃんと家族が安居中学校を訪問し、1年生に「赤ちゃんだっこ体験」をしてもらうころみが行なわれました。

赤ちゃんって  
かわいい♡  
でも、育てるのは  
大変なんだ！



この日集まった赤ちゃんは32人。だっこする生徒は33人で、PTAや大学院生のボランティアの人、生徒たちの指導にあたった福井医療短大の先生方など、100人以上の人で会場はとてにぎやかでした。

生徒たちはこの日のために多くの時間をかけて準備し、チームワークもバッチリです。最初赤ちゃんとお話した生徒たちは、少し緊張みで、ぎこちなかったのですが、すぐにうちとけ、赤ちゃんにミルクを飲ませてあげたり、おむつを取りかえてあげたりして大活躍!! 生徒の中には赤ちゃんをだっこするのは初めてという子から、妹や弟やいとこなどで何度か経験があるという子までいろいろでした。多くの生徒は「赤ちゃんがこんなに重いとは思わなかった。特に寝るとすごく重い。でも、かわいい。」という感想でした。



手だけでだっこするより、だっこヒモの方が楽かな。でも、両手に荷物を持つたりすると大変かも…。これから赤ちゃん連れの人を見たら、手伝わなきゃ!

この行事の前に、生徒たちは親から自分が生まれた時の話や、幼少時の苦労話を書いた手紙をもらっていました。そのせいか、この日の生徒は、命というかけがえのないものを実感し、男の子も女の子も、育児に対して積極的に行動したいと、この貴重な体験を通して痛感したようです。



おむつ替えに苦戦する生徒

参加した赤ちゃんの親たちはロコミでこの行事を知り、イクメンパパや遠く勝山市から来られたママもいました。「赤ちゃんにとっても、他人にだっこされることは良い経験になるし、私もママ友と話すことで気分転換になります。」とみんな大満足の日でした。



## 男女共同参画推進員ってなあに?

市民と行政の間において男女共同参画をスムーズに広めていくための方々です。

みなさんのためならたとえ火の中、水の中。水中深く潜って、だから水深… いや失礼。オホン!各公民館から推薦を受けた男女各1名と、福井男女共同参画ネットワークから推薦された計120名の推進員が、それぞれの地域で活動しています。平成22年度からは、公民館ブロックごとに推進員が連携し、男女共同参画に関する事業を企画・実施しています。

### 外国から見た日本・福井の男女共同参画

みなみブロック会

平成24年9月28日(金)  
19時30分～ 社西公民館

中国

25歳でお見合い結婚して来日。19年がたちました。北京の父は家事を何でもやっていたので、それが当たり前だと思っていました。結婚して子どもの世話をしている最中、夫がお茶を飲んでいたので「私にもちょうだい」って言ったらかにしかられました。「女がやるものだ」と。びっくりしましたね。

藤本悦氏



山崎パルミラ氏



ポルトガル

21歳で結婚して来日してから…、長いね。秘密(笑)。ポルトガルではパーティーは夫婦同伴が当たり前。でも日本では夫ばかり遊びに行ってる。日本では奥さんが財布を握ってるっていうけど、うちの銀行員の夫はダメ。自分の銀行で管理している(笑)。

ウルグアイ

僕は両親とも日本人ですが、ウルグアイで生まれ育ちました。19歳で来日して25年。妻はチリ人です。ウルグアイは国全体が貧しくて、子どもも働いているくらいですから、男の家事は当たり前です。



榎木マルセロ浩一氏 矢野憲一氏



日本

よく日焼けしていますが、農家で純日本人です(笑)。退職したから、台所の片づけぐらいしようかと思いましたが、私が皿を洗うと女房の機嫌が悪い。「雑だからやり直さなきゃいけない」と(笑)。30代の息子たちは何でもやってるね。

笑いがいっぱいパネルディスカッションでした。

### 不死鳥ブロック会

平成24年9月29日(土)  
13時30分～ 日新公民館

### 男と女が支えあういきいきライフ

#### 第一部 立体講談「新版 二番煎じ」 出演 劇団「おや!?!の八光」

男女共同参画推進 光ブロック会の推進員により結成された劇団の公演です。講談と寸劇のコラボレーション(?)で防災における男女共同参画や、防災バック、地震の時の心構えなどについてわかりやすく笑いを含めて上演していました。



#### 第二部 講演「見つけよう!私の生きがい!!」 オフィス上村 代表 上村泰子氏

心理学の手法を用いて、まずは参加者全員が自己分析。それをもとに地域とかがわりながら、生きがいを見つけ、いきいきと楽しく人生をおくることを提言されました。



### —旧武生市のご出身で、11人兄弟の末っ子とか？

はい。私を生んで母が亡くなったため、小さい頃から家事全般をしていました。教師になりたいと「女学校へ行きたい」と言いましたが、父は典型的な昔の親で「女に学問はいらん！」と。けれど実の姉妹のように仲が良かった兄嫁が応援してくれて、高校に進学。卒業後教育センターに勤務し、21歳の時見合い結婚しました。

### —男女共同参画だけでなく、合成洗剤運動などの消費生活運動、福井県初の認知症のグループホームの立ち上げでも先頭に立って活躍されたそうですが…、幅広いですね。

子育てをしながら内職をしていましたが、その生活に疑問を感じて、消費者講座、女性学講座などを受講し、様々な活動に携わりました。また姑の介護経験から老人福祉施設に勤めましたが、その時グループホームの必要性を感じました。その後60歳を機に退職して生活学習館や旧春江町、福井市で女性相談員になりました。どれもやっている時は“これぞ天職！”と全力投球(笑)。

### —ご主人は家事には協力的でしたか？

それが全然(笑)！縦の物を横にもしない！しかも手が早い。昔の亭主関白の典型。でも今は正反対。料理以外は何でもやっ

てくれています。

### —“再教育(笑)”がうまくいったのですか？どのようにされたのでしょうか？

家にDV(家庭内暴力)のパンフレットを置いておいたら、勝手に読んで「今までの自分じゃダメだ」と感じてくれたようです。

### —お子さんは、息子さんがお二人だそうですね？

幼い頃から「自分のことは自分で」としつけたので、結婚後も家事はしているようで。でも「ちゃんとやらなきゃダメよ！」と時々発破をかけます。私が息子に厳しくすると、嫁や嫁の親が息子の肩を持ってきて家庭円満(笑)！

### —なるほど、含蓄のあるお言葉です。今は「ダンテの会」を結成していらっしゃるんですね？

男女共同参画をテーマにした朗読劇をしています。福井市男女共同参画・少子化対策室の脚本募集にも採用され、昨年度はDVを、今年度は介護をテーマに各地で公演しています。朗読劇のあと、講演もしています。

地域に根ざした活動をいつも全力で。いきいきとした素晴らしい人生ですね。ありがとうございました。

### —カメラ屋をされながら、保護司として主に事件の加害者となった子たちに関わっているそうですが、きっかけはあるのですか？

長年、地域で特別少年警察補助員をしていたことで、保護司として推薦を頂き、今に至っています。私は地域の中学校の近辺に住んでいるのですが、私が保護司となった頃は、その学校が荒れていました。深夜まで複数人が集まり、タバコを吸っていたり。私はその子たちのところに行き、一緒に地べたに座って話を聞きました。こういう子たちは大抵、幼少期の家庭環境がよくない傾向にあります。子どもたちは親を真似て大きくなります。親が子どもを受け入れられるかが、この子たちの人生に大きく関わるのです。

### —キャッチスペースという畑をされているそうですね。たくさんの方が関わっているようですが、どんな畑なのですか？

地域の方々に土地を借りて、関わりたい人が関わりたい範囲でやっています。そうしてこの畑に、加害者となってしまった子たちや地域の子育て中のママさん、地域や地域外の人たちと一緒に収穫作業をしたりします。野菜がたくさん獲れたときには、地域に配ったりもしています。

その目的は、みんなの居場所作り、地域とのつながり作りで

あると考えています。先日も、子育て中のママさんが畑に関わらせて欲しいと言ってくれました。みんなと共に時間を共有しながら農作業を楽しむ。強制ではなく、自分で考えて判断し、自主的に行動することを大事にしています。

### —なるほど、自主的というののポイントですね。

私はよく「そんなに活動してすごいね」と言われます。でも、仕事上、時間の融通がききやすいので、自分ができる事をやるというのは特別なことではないと思っています。小さな積み重ねが大事で、すぐにはないけれど、結果は確実に出ています。地域の方が快く畑を貸してくれますし、その畑には毎年、約300名の方が来てくれているんですよ。

「自分で考えて自主的に行動する」、「できる人ができる事をするだけ」という言葉が印象的でした。岩佐さんのお宅は奥様も主任児童員をされながらキャッチスペースにも関わられているそうで、夫婦共に地域や人とのつながりを大切にしておられるんだなと感じました。

## できるひとが できることを できるだけ

岩佐 和則さん

フォトグラファー 59歳  
保護司  
特別少年警察補助員  
居場所作り キャッチ・スペース



(左から)

山根 美幸さん 58歳

稲木 友代さん 49歳

福井県警察本部 少年課補導職員



# まる さんがくしがく インタビュー

子どもの頃、学校の勉強は好きじゃなかったなあ。でも、人の集まる(まる)ところで、意見交換しての“学び”への参加、苦(さんかく)じゃないですね。地域を住みよくするのも住民一人ひとりの自覚(しかく)があってこそ…今回はちょっと無理があった(笑)? 地域の活動に貢献する方々へのインタビューです。



## その時その時 全力投球!

牧野 幸子さん

朗読劇グループ「ダンテの会」代表 73歳

(左から)

山崎 剛明さん

山口 愛奈さん

藤井 裕也さん

機能別消防団員 (福井大学医学部医学科3年生)



## 僕たちの世代では『男女共同参画』は当たり前って感じですね

### —医師を目指したのはいつごろから、どんなわけですか？

山口：家族や親しい人が病気になった時に、治してあげたいと。小学生の頃からです。

山崎：父が福井市の病院で医師をしているので、職業の話を知り、職場見学をしたりして医師になりたいとずっと思っていました。

藤井：僕は高校で理系に進んでからです。

### —子どものころ男女差は感じたことはありますか？

藤井：僕たちは小学生の頃から『男女共同参画』の中で育っているから、当たり前という感じですね。

### —じゃあ、家事もバッチリですか？

藤井：それとこれとは別(笑)。やっぱり家事は母が中心。浪人の時一人暮らしをして、もう二度とやりたくない(笑)…。今は自宅通学でありがたみを感じています。

山口：私は実家が自営で、家の仕事はよく手伝っていましたが、家事は別。あれは難しい(笑)。

山崎：僕は下宿で一人暮らしをして初めて親のありがたみがわかりました。洗濯物を出しておく翌日にはきれいに畳まれているなんて…。やっと母親に優しい言葉もかけられるようになりました。

全員：オーツ!

### —すばらしい!ところで機能別消防団\*に登録されていますが、その様子をお聞かせいただけますか？

山崎：1年の時募集があつて登録しました。緊急医療など勉強になることがいっぱいありますね。

山口：緊急時は力仕事が多くて女性は役に立てないかと思つたのですが、三角巾をあてるなど、出来る仕事も多いし、不安な気持ちを和らげるように、ゆっくり話を聞いてあげることなどは、女性のほうがうまくできるかもしれませんね。

藤井：消防団とは関係ないのですが、毎年地域医療の体験に出かけています。夏休みに高浜の海水浴場の救護所にいた時、小学生ぐらいの女の子がクラゲに刺されてきたのですが、場所が大腿部だったので、僕が相手ではすぐく恥ずかしがって…。その時女性スタッフがうまく対処していたので、やはり女性の力が必要だなと感じました。

\*消防署の委託を受けて、重機オペレーター、医療など職業上の技術を活動に役立てる自警消防団のこと。福井大学医学部では医学・看護両学科の学生に希望を募って登録しています。

### —福井県警察少年課は、昨年10月に警察庁長官賞を受賞されました。受賞おめでとうございます。少年課の活動のどんな点が評価されたのでしょうか？

山根：非行防止教室や非行少年の立ち直し支援活動など少年課の総合的な取り組みが認められました。この“施策”を評価されての受賞は県警でも初めてです。

稲木：少年警察ボランティアの皆さんやスクールサポーター、補導職員などみんなの地道な活動を評価いただいたのだと思います。

### —どのような活動ですか？

山根：子どもたちに善悪の判断力を身につけてもらうために、学校や幼稚園などで紙芝居や演劇を使った教室を開催しています。

稲木：立ち直し支援は“子どもたちの居場所作り”です。農業、カヌーなどのアウトドア体験、料理・茶道教室などで楽しく地域の人と触れ合います。少年たちの意外な一面を褒めてもらうこともあって、親子の会話につながっています。

山根：非行に走る子どもたちの家庭では、親子のコミュニケーション不足を感じます。「愛・きずなレター」事業で子ど

## 「相談できる大人がいる」と知ってほしい

もたちや保護者から県警に手紙を書いてもらっていますが、いじめなどの悩み相談もあり、学校や保護者と連携しての解決をめざしています。

稲木：子どもたちには「相談できる大人がいる」と感じてほしいです。

### —仕事と家庭の両立は大変でしょうか？

稲木：最初は囁託で補導職員となりましたが、出産の前に正規職員に採用されたので続けることができました。夫は仕事が多忙なので、忙しい時は何日も顔を合わさず“やあ、久しぶり”なんて(笑)。

山根：私の家も忙しくて夕食が遅くなり、子どもがインスタント食品を食べるのを見て、夫が夕食作りに参戦してくれるようになりました(笑)。

### —夫婦の協力が必要ですね。仕事と子育てはいかがですか？

稲木：子どもへの接し方や言葉かけなど、仕事での体験がとても役にたちました。ちゃんと育てられるかヒヤヒヤものでしたけど(笑)。子どもたちなりに、親の仕事柄“いい子でいなきゃ!”と気を遣っていてくれたようです。

### —お子さんたちも協力してくれていたわけですね(笑)。

## 編集委員レポート

### 女性のための防災研修会

とき：11月18日(日) ところ：福井市防災センター  
 講師：正井 礼子 氏(ウィメンズネット・こうべ 代表理事)  
 主催：福井市防災センター

市防災センターでは、昨年度より女性の防災意識を高めてもらおうと、出前講座を通じて啓発活動を行ってきました。今年度はそのレベルアップのため、専門家を招いた研修会を企画しました。講師は長年、男女共同参画社会の実現と女性の人権を守るために様々な活動を行ってきた正井礼子氏。ご自身の阪神・淡路大震災での被災経験を踏まえて、これまでの災害を女性の視点から検証、さらに東日本大震災の女性支援ネットワーク世話人の立場を通してのお話でした。

#### 1) 震災直後の問題

プライバシーがない避難所では、女性の着替え、授乳などがしにくい。下着や生理用品の配布も男性スタッフがっていると取りに行けない、トイレも男女共用では使いづらい。このような環境でストレスがたまり、女性や子どもへの虐待、性暴力がおきる。避難所の設営に女性の意見を反映する必要がある。

#### 2) 復興への問題

パート勤務が多い女性は解雇され、生活の再建が出来ない。母子家庭は特に深刻な状態。また、男性も被災によるストレスが要因になって、女性や子どもへのDVがエスカレートす

る状況になる。平常時からの対応策や支援を男女で共に考えることが大切。

#### 3) 今後のために

地域防災計画を作成するにあたっての会議という、道路などのインフラ復旧の話になりがち。女性がメンバーとして女性の視点で発言をしたくてもその機会もなく、また少数の女性委員が短時間で網羅的に考えて議論するのは難しい。ならば、最初に女性だけのワーキンググループを立ち上げて要望を整理し、その代表を行政の会議に送り出すというのはいかがでしょうか？防災対策に女性の視点が反映されないということを女性だけの問題としてとらえるのは誤りで、乳幼児を抱える家庭や父子家庭、妻や老親の介護をしている男性などの声を切り捨てることにもつながる。どのような性、立場、職業であれ一人の人間であり、生活者であることを忘れずに、日ごろから、男女共同参画の視点が不可欠である。

#### 4) 参加者から

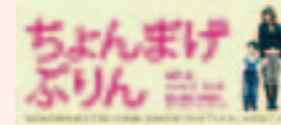
「大きな災害に遭った経験がなかったのでとても勉強になった。多くの人たちに、またこんな話を聞いてもらいたい」という感想が寄せられました。



## 武士も主夫?! ちょんまげぷりん



DVD好評発売中  
 品番：GNBD-7607  
 4,935円(税込)  
 邦画  
 主演：錦戸 亮  
 監督：中村 義洋  
 発売元：ジェイ・ストーム  
 販売元：ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント  
 ©2010 J Storm Inc.



シングルマザーのひろ子(ともさかりえ)とその息子・友也(鈴木福)の前にちょんまげ姿の男が突然現れた! その武士は、木島安兵衛(錦戸亮)で江戸時代からタイムスリップして来たのです。親子の家に同居することになった安兵衛は、仕事や家事に追われて忙しいひろ子の手伝いをする

ことになりました。最初はいろいろ戸惑っていた安兵衛が、友也のために作ったプリンをきっかけに、みるみるお菓子作りの腕をあげ、ついに超人気パティシエにまでなってしまう。そうなる

の手伝いをする時間が減り、三人の間に少しずつお互いの気持ちのズレが始めてきました。

ひろ子がシングルマザーになったのは、元夫が全く家事を手伝ってくれず、ひろ子の仕事にも理解を示さないのが原因でした。安兵衛はひろ子の仕事にも理解を示し、友也のことも我子のようにかわいがりますが、自分の仕事にも生きがいと責任を持つことで親子との距離が広がっていきます。「結局あなたも元夫と同じなのかも…。」ひろ子の悲しいつぶやきに「人生はケーキほど甘くないでござる」と安兵衛も悩みます。結局まだまだ日本の社会では「男は仕事、女は家事」という固定観念があるのも事実なのです。

映画の中で、江戸時代の武士がだんだん器用に家事をこなしたり、友也の父親がわりになったりして、ひろ子の精神的な面でも支えになっていくシーンは感動的です。そしてやがて訪れる切ない別れに、家族の絆とは何かを問われている気がします。時代によって価値観の違いがあるように、大人と子どもでも価値観が違い、男女の価値観も違うことを、考えさせられます。これからプリンを食べるたびに安兵衛のことを思い出してしまいそうです。コメディタッチですが、どこか胸キュンさせられ、忙しいアナタに是非見てほしいオススメ映画です。

## みんなでつまもう ちゃちゃっと一品 ~地域の仲間と楽しく料理を囲もう~

### 大根のビール漬け

- 材料
- 大根(皮付き) 2本
  - 砂糖(できればグラム) 200g
  - 酢 50cc
  - 粉からし 20g
  - 塩 45g
  - ビール 350ccの半分

- ① 大きめの密閉容器に大根以外の材料をすべて入れ、よく混ぜる。
- ② 大根をよく洗い、適当な大きさに切る。①の漬け汁に入れる。
- ③ 1日2回、密閉したまま容器を振る(封を開けると発酵が遅くなります)。夏以外は漬け始めの一晩は常温に置いてから、冷蔵庫に保存する。
- ④ からしのツーンとした刺激が抜けた頃(1~2週間後)、出来上がり。



### 厚揚げと鶏肉の和風とろとろ煮

- 材料(5~6人前)
- 厚揚げ 2枚
  - 鶏モモ肉 1枚
  - ネギ 1本
  - しめじ 1パック
  - 片栗粉 適量
  - 醤油 大さじ4
- 【A】
- 水 500ml
  - 酒・みりん 各大さじ3
  - 砂糖 大さじ2
  - 和風だしの素 小さじ1
  - しょうがの千切り 1/2かけ

- ① 鶏肉と厚揚げ、ネギを食べやすい大きさに切り、片栗粉を多めにまぶす。しめじは石づきをとって、手でさく。
- ② フライパンに油を大さじ1入れ熱し、①のネギを焼き、焼き色がついたら取り出す。次に油を大さじ2加え、厚揚げと鶏肉を強火で焼く。
- ③ 全体に香ばしく焼き色がついたら、強火のまま醤油を鍋はだから加え、10秒ほどおいて【A】を加え沸いたら、とりだしたネギとしめじを入れ、時々混ぜながら中火で10分ほど煮て完成。



## はやおき亭貞九郎の落語べえっせー

さて、今回紹介する落語は「天災」です。夫婦喧嘩をした主人公がご隠居さんのところへやって来ます。「ワシと女房とどっちが悪いと思いますか？」と尋ねますが、この男が減茶苦茶。実の母親や女房に暴言を吐いたり、手をあげるケンカ早いDV男。もちろん「それはいかん!少しは落ち着け!」と心の学問の先生を紹介されて、そこで「何があっても天災だと思いなさい。それなら腹も立たないでしよう?」と諭されます。納得した気になって家へ帰ってくと、友人の家にもめ事があつたと聞きます。早速自分も先生のようにやろうと思ひ、出かけようと思ひますが、女房に「あんたが居なくて良かった。早くもめ事が片付いて。だから行かなくていい!」と止められます。この女房も亭主に言われっぱなしの大人しい人ではないのです。まあ、落語では一方的に悪い、本物の悪人は出てきませんから。さて、その後亭主は女房の制止を振り切って友人の家へ行きますが…。

昔は近所に必ずこのご隠居さんのような世話好きな人がいたそうです。仕事や結婚、結婚後の夫婦喧嘩の仲裁、地域の子どものための教育もしてくれました。みんなもまた、「あの人の言うことなら…」と従ったようです。今は地域での人間関係が希薄になってしまいました。昔に戻ることはできませんし、結婚まで人の言いなりになるのはいやでしょうが、地域での子育てを考えると、地域防災を考える時などはもう少し地域住民が人間関係を密にし、連携して事にあたれないものかと思ひます。小学生の子どものために地域の「見守り隊」の人たちに見守られながら登下校する様子を見かけます。ボランティアの方がいてくれて心強い限りですが、本当はああいう人がいなくても安心できる、平和で近所の人たちが自然に見守ってくれる社会が良いですね。みなさん、もっとおせっかい人間になりましょう!



福井のアマチュア落語家  
 べえっせー

標語

福井市長賞 最優秀賞

助けあおう 家族みんなで 役わりきめて

麻生津小学校 4年 福野 真優さん

福井市長賞 優秀賞

すてきだな 男女が共に 助け合う

社北小学校 4年 山谷 真奈加さん

福井市長賞 優秀賞

お父さん 男も料理 ぼくもしたい

社北小学校 4年 山村 然さん

今回の表紙

朋恵さんは三人兄弟の長女で、インタビュー中は少し緊張していましたが、笑顔が可愛く優しいお姉ちゃんという感じでした。ご両親は共に県外の出身で、8年前にお父さんの転勤で福井にいらしたそうです。ご両親の実家が遠いということもあるからか、何をしても家族が協力して行っているという印象を受けました。家事もお母さんだけがするのではなく、お父さんや子どもたちも一緒に、できることを自らが楽しんでやっているそうです。今回の作品は前田さんご一家の普通の家族の様子からできたのだと感じました。



至民中学校 2年 前田 朋恵さん

学校では美術部に所属しているので、今回のポスターの出来栄も納得です。ピアノを習ったり、本を読んだり、友達や家族と過ごしたり、大好きな時間がたくさんある様子で、話す表情からも『楽しい』が溢れていました。「これから何をしていきたい?」と聞くと、「ピアノをうまくになりたい。お母さんの手伝いをしたい。」という答えがすぐに返ってきました。自分が楽しい時間やみんなと共同する時間を大切にすることは、自信や生きるちからにつながるのだと、朋恵さんから学ばせてもらいました。

このコンクールの目的は、絵画や標語の創作活動を通じて、これからの時代を担う小中学生に、男女共同参画について考え、理解と関心を深めていただくことにあります。今年度は、例年の図画ポスターに加えて、標語の募集を行いました。

パートナーからの暴力ホットライン

配偶者や恋人などからの**身体的暴力・精神的暴力・経済的暴力・社会的暴力・性的暴力・子どもを巻き添えにした暴力**に対し、下記機関があなたを支援します。

福井市男女共同参画・子ども家庭センター 相談室		福井市手寄1-4-1 (アオッサ5階)	0776-20-1541	水曜日～翌月曜日 (年末年始を除く)	9:00～18:00
センター 被害者支援	福井県生活学習館 (ユウ・アイふくい)	福井市下六条町14-1	0776-41-7111 0776-41-7112	火曜日～日曜日 (第3日曜日、祝日の翌日、12/28～1/4を除く)	9:00～16:45
	福井県総合福祉相談所 女性相談課	福井市光陽2-3-36	0776-24-6261	月曜日～金曜日 土・日・祝日	8:30～22:00 17:15～22:00
	福井健康福祉センター 福祉課	福井市西木田2-8-8	0776-36-2857	月曜日～金曜日 (祝日、年末年始を除く)	9:00～16:45
警察本部	女性被害相談電話	福井市大手3-17-1	0120-292-170 0776-29-2110	月曜日～金曜日 (土・日・祝日、年末年始は留守番電話)	8:30～17:15
	警察安全相談室	福井市大手3-17-1	#9110 または 0776-26-9110	毎日	24時間対応
福井地方法務局 女性の人権ホットライン		福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎)	ゼロナナゼロのホットライン 0570-070-810 (PHS, IP電話からはつながりません)	月曜日～金曜日 (祝日、年末年始を除く)	8:30～17:15
福井県人権センター		福井市手寄1-4-1 (アオッサ7階)	0776-29-2111	火曜日～金曜日 第2、4日曜日とその前日の土曜日 (祝日、年末年始を除く)	9:00～17:00
公益社団法人 福井被害者支援センター		福井市文京2-13-5	0120-783-892	月曜日～土曜日 (祝日、年末年始を除く)	10:00～16:00
特定非営利活動法人 福井女性フォーラム		福井市網戸瀬町18-36	0776-55-0563	水曜日 (12/28～1/3を除く)	19:00～21:00

DV相談ナビ (配偶者からの暴力被害者相談窓口)

内閣府 男女共同参画局

0570-0-55210 (PHS, IP電話からはつながりません)

最寄りの相談窓口を案内 希望される場合は転送します

24時間対応

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)があなたを守ります。

編集後記

学生を終えたばかりの私にとってはまだ想像もできない世界を、男女共同の視点から垣間見ることができた4年間でした。いろいろな方取材したりイベントに参加したり、アイアムでの経験をこれからの人生で活かしていきたいと思っています。

企画・編集/アイアム編集委員

栗原 知子 大橋 春美  
児玉 定美 廣瀬 静子  
藤田 恭平 (50音順)